

会議概要

日 時	2024年2月26日（月）16時05分から17時40分まで
場 所	ATC 2階メインゲート及び博覧会協会ATC12階会議室H+WEB
委員出席者 (順不同、敬称略)	三星昭宏[近畿大学理工学部 名誉教授]、内田敬[大阪公立大学大学院工学研究科 教授]、石塚裕子[東北福祉大学総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科 教授]、北川博巳[近畿大学総合社会学部総合社会学科 准教授]、室崎千重[奈良女子大学生生活環境学部住環境学科 准教授]、前野奨[特定非営利活動法人滋賀県脊髄損傷者協会 理事長]、岡田多栄子[公益社団法人 京都府視覚障害者協会 主席副会長]、小尾隆一[社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会 常務理事]、六條友聡[ちゅうぶ 理事]、鈴木千春[障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 運営委員]、渡部安世[特定非営利活動法人 兵庫県難聴者福祉協会 バリアフリー部長]、神徳佳子[特定非営利活動法人 WACわかやま 副理事長]、濱崎遥[新設Cチーム企画]、西村秀樹[滋賀県視覚障害者福祉協会]、岸本慶子[自立生活夢宙センター 交通アクセス担当]、海老澤弥生[きんきビジョンサポート]、伊良原淳也[関西STS連絡会 代表]、尾上浩二[DPI日本会議 副議長]、堀篤子[ちゅうぶ 障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 スタッフ交通部会担当]、橋口亜希子[橋口亜希子個人事務所 代表]、矢倉紀[大阪盲ろう者友の会 代表理事]
検討対象施設	会場全体（園路・広場など）
検討テーマ	①サインのサンプル確認

主なご意見

サイン全般について

- 前回から見ると細かいところに手を入れていただき、格段に良くなったと思う。**特に色覚に対応していただき、かなり良いものになってきた**と思う。
- 情報が多い分、地図では高さ2メートル、誘導サインが2.9メートルと、**大阪府福祉のまちづくり条例ガイドラインで推奨推奨している触知案内板の高さ1.2メートルに比べてかなり高いので、見えにくいのではない**か。後ろに下がって見ることになり、文字を大きくしないといけない。
- サインは内照式か。照明との関係も考えないといけない。

全体案内地図について

- 施設のイラスト化がとてもわかりやすい**。実際の建物、外観の画像と一緒に載せてもらうともっと分かりやすくなる。
- キーマップが追加されてありがたい**。今自分がいる場所が全体のどこかわからず迷子になる人がある。表示されている地図が全体のどこかわかるのが、とても大事。
- 高木を表現する緑のちょぼちょぼは無いほうがすっきり見える。
- 東ゲート、西ゲートの文字のデザインが、**白文字を赤で囲む袋文字になっており、弱視者には非常に見えにくい**。特に目立たせる必要がある箇所なので、**袋文字は避けて、赤色に塗りつぶした中に白で文字を書いてわかりやすくしていただきたい**。
- ミャクミャクの目玉の色とEゾーンと色が似ているので見つけにくい。ミャクミャクそのもののほうがわかりやすい。

全体案内地図のQRコードについて

- 高すぎたり低すぎる位置にあると、スマホのカメラで読み込みにくい。**設置する高さを低くしてほしい。マップの右下（左下）に付いているなどの決まりがあると良い**。QRコードで読み込んだマップで現在地がわかるのか。
- スマホや説明アプリを入れにくい（利用しづらい）場合もあるので、万博会場で使える端末の貸し出しがあるといい。
- 地図だけではなく、休憩施設など、**目立つところや協会が管理する場所に、地図とリンクしたQRコードがあれば非常に助かる**。
- QRコードがどこにあるのかわかりにくいので、可能であれば、別途QRコードだけの工作物を設置してもらおうとわかりやすい。
- 距離表示によって自分の周辺に何があるかととてもわかりやすい**。

周辺案内地図について

- 地番表記をより濃く表示**して、**建物の入り口を現地でも明記してほしい**。
- 進行方向が上を向いているのが、わかりやすい**。

床面案内サインについて

- 全て塗りつぶして舗装とコントラストの良い色にしてほしい**。不可の場合は、5cmほどの太さで縁取りできればよい。
- ウォータープラザ付近と静けさの森は東西南北が全くわからないので少しでも欲しい。
- 私は方向音痴だが、わかりやすいと思った。**トイレは何メートル先かが分かれば良い。サポートセンターのような施設やゲート施設もどこにあるかが常に分かるようになれば良い**。
- 点字ブロックと合わせて床サインを入れるのは画期的。床サインの背景が舗装とほぼ同色だったが、目立つように、コントラストを保った背景色にしてほしい。
- 工期はそんなにかからないはず。設置前に一度図面ベースで確認して、この位置で良いのか、照明はこれで良いのか、その辺の検証をして発注をかける手順があるとよい。

リング下の方面誘導サインについて

- 5メートル離れたところで「〇〇の森」や距離表示の文字が小さく判別できなかったのも、**もう少し文字を大きくしてほしい**。
- 色の濃い部分はわかりやすいが、**淡い色は分かりにくい**。縁取りの色を変えともう少しわかるようになるのではないかな。

リング下の局地誘導サインについて

- モックアップで見た高さよりも実際はさらに2メートル高いので文字が見えにくいのではないかな。**黒地に白抜き文字がよい**。
- リングの柱の番号は大事**。現在地がわからなくなったら、リングの柱番号を基準に現在地を把握する。
- リングの柱番号は案内誘導システムから外れてしまっている。**マップでもなんとか活用できないか**。

トイレのピクトグラムについて

- トイレのピクトが男女で色分けされており、オールジェンタートイレがないと思われる。**色に依存しないトイレマークを使うべき。黒地に白で表記するのがいい。人のマークではなくWCはどうか**。JIS規格に従うのではなく、工夫してほしい。
- 万博はすべてのトイレに車いすトイレがあるため車いすマークは入れないとのことだが、世の中の常識は車いすトイレがないのが現実なので、本来は入れたほうがわかりやすい。不可の場合、**万博にはすべてのトイレに車いすトイレがあることをどこかでしっかりと情報周知してほしい**。

会場全体

決定事項

- 床面誘導サインについては、縁取りを追加するなど舗装面とのコントラストをさらに際立たせて、床サインだと識別しやすくなるようにする。
- 今後は、サインの図面やサンプルの写真をメールで共有してご意見を伺うこととする。

